

# Racing Topics

## ★中央競馬ニュース 文・谷川善久★

### ●天皇賞(春)は1番人気クロワデュノールが優勝

5月3日(祝・日)に行われた天皇賞(春)(G1)では、単勝オッズ1.8倍の1番人気に推されたクロワデュノール(牡4歳/栗東・斉藤崇史厩舎)が、ヴェルテンベルクとの写真判定にハナ差で勝利、ホープフルS、日本ダービー、大阪杯に続く4つ目のG1タイトルを手に入れました。日本ダービー勝ち馬による天皇賞(春)制覇は9頭目。同馬の父キタサンブラックは2016年・2017年に天皇賞(春)を連覇しており、同レースの父子制覇は6組目(7例目)のこととなります。

### ●平岩大典調教師がJRA初勝利をあげる

5月3日(祝・日)の1回新潟2日・第5レースではワールドブレイヴが1着となり、同馬を管理する平岩大典調教師(美浦)は、本年3月4日(水)の開業から数えて延べ24頭目の出走でJRA初勝利をあげました。

### ●牧浦充徳調教師がJRA通算300勝を達成

5月3日(祝・日)の1回新潟2日・第9レースとして行われた咲花特別ではレイバックスピが1着となり、同馬を管理する牧浦充徳調教師(栗東)は、現役70人目となるJRA通算300勝(延べ4226頭目)を達成しました。

## ★地方競馬ニュース 文・宇田川淳★

### ●ウィルソンテソーロがかしわ記念(船橋)で3度目のJpnI制覇

かしわ記念(JpnI、5月5日、船橋、1,600円)は、5番手から差を詰めた3番人気のウィルソンテソーロ(川田将雅騎手、牡7歳、父キタサンブラック)が、先に抜け出した単勝1.7倍で断然人気のミッキーファイトをゴール前でクビ差捉えました。ロードフォンスが3着、大きく出遅れた2番人気のコスタノヴァは4着、かしわ記念2連勝中だったシャマルは6着、ナチュラルライズは8着でした。

### ●名古屋グランプリ(名古屋)で人気のアウトレンジが重賞3勝目

名古屋グランプリ(JpnII、5月4日、名古屋、2,100円)は、3番手から直線入口で先頭に立った単勝1.9倍で1番人気のアウトレンジ(松山弘平騎手、牡6歳、父レガロ)が、追いつがるオディロン(兵庫)をクビ差で退けました。ハグが更に3馬身遅れの3着に入り、2番人気のカズタンジャーは5着、3番人気のホウオウルレットは7着、ロードラピンスは9着に敗れています。

### ●サトノボヤージュが兵庫チャンピオンシップで重賞初制覇

兵庫チャンピオンシップ(JpnII、3歳、5月6日、園田、1,400円)は、3番手を進んだサトノボヤージュ(戸崎圭太騎手、牡、父イントゥミスチーフ)が残り50円で差し切り、単勝1.7倍の支持に応えました。トウカイマシェリが半馬身差の2着、逃げた2番人気のエコロレーヴは最後に失速して4着、エプリーポッシブルは5着、3番人気のスマートジュリアスは6着に終わっています。

### ●5月13日のエンプレス杯(川崎)で連覇を目指すテンカジョウ

エンプレス杯(JpnII、5月13日、川崎、2,100円)は、前走の川崎記念は7着敗退も、牝馬限定戦では堅実な昨年の覇者テンカジョウが中心、以下メモリアカフェ、アビーリングルック、プロミストジーン、レイナデアルシーラの順に有力視されます。

## ★海外競馬ニュース 文・秋山響★

### ●G1チャーチルダウンス～テーオーエルビスが快勝

現地5月2日にアメリカ・ケンタッキー州のチャーチルダウンス競馬場で行われたG1チャーチルダウンスS(4歳上、ダート1,400円)は坂井瑠星騎手が手綱を取ったテーオーエルビス(牡4歳、父ヴォラタイル、栗東・高柳大輔厩舎)が直線で楽に抜け出すと、G3チャレンジャーSの勝ち馬ディスラプターに3馬身1/4差をつけて快勝。G1初制覇を生まれ故郷のアメリカで果たしました。

### ●G1ケンタッキーダービー～ゴールデンテンボが追い込み決める

上記したチャーチルダウンスSの2レース後に行われたG1ケンタッキーダービー(3歳、ダート2,000円)は最後方でレースを進めたゴールデンテンボ(牡3歳、父カーリン)が直線で外から鋭く伸びて優勝しました。日本調教馬のダノンパーボン(5着、ワンダーディーンは8着。勝ったゴールデンテンボは昨年12月のデビュー戦(ダート1,200円)と今年1月のG3ルコントS(ダート1,700円)を連勝。しかしその後は2月のG2リズンスターS、3月のG2ルイジアナダービーと2戦続けて3着に終わっていました。管理するC.ドゥヴォー調教師は女性調教師として史上初となるケンタッキーダービー制覇を達成。鞍上のJ.オルティス騎手も初制覇となりました。

### ●G1英2000ギニー～ポウエコーがデビューから4連勝で制覇

5月2日にイギリスのニューマーケット競馬場で行われたG1英2000ギニー(3歳牡牝、芝1,600円)はポウエコー(牡3歳、父ナイトオブサンダー)が優勝。デビューから4連勝での戴冠となりました。管理するG.ポーウィー調教師と20歳のB.ロクナン騎手はともにこのレース初制覇です。